

各分野における主な提案品目及び検討方針等について（案）

1. 各分野における主な提案品目について（資料 4－2 別紙参照）

特定調達品目に係る新規の提案品目や既存品目の判断の基準等の見直しに関する提案募集を実施（5 月 29 日から 6 月 23 日の約 1 ヶ月間）したところ、資料 4－1 に示したとおり、物品 15 件、役務 13 件（うち同様提案 7 件）、公共工事 5 件¹、木材又は木材を原料とする品目に共通の提案 2 件の計 35 件²の提案があった。

なお、本年度の提案募集に当たっては、温室効果ガスの排出抑制に特に資すると考えられる特定調達品目の追加、見直し等について積極的な提案を求めている³。

2. 提案品目及び提案内容に係る検討方針等

各品目の提案内容及び留意点等を踏まえた物品・役務の現段階における検討方針等は、以下のとおりである。

なお、今後、必要に応じて提案者に対する追加資料の提出依頼、ヒアリングの実施等を行い、提案品目の環境負荷低減効果、供給状況等を調査・確認し、新規の追加・判断の基準等の見直しについて検討するものとする。

（1）紙類

○ コピー用紙及び印刷用紙

- 総合評価指標において、指標項目である「その他の持続可能性を目指したパルプ」の重み付けを森林認証パルプ、間伐材パルプと同一にすべき
→ 平成 25 年度に設置した「古紙の定義等に係る専門委員会」において紙類の総合評価値の算定に係る指標項目及び重み付けについて検討を行い、現行の考え方が適切と判断

（2）文具類

○ けい紙、起案用紙、ノート

- 「塗工量が両面で 30g/m²以下」の塗工紙の製造が漸次中止となり、現行の判断の基準を満たす製品の製造が困難となっていることから、現行の判断の基準に加え、塗工されている印刷用紙に係る判断の基準を併せて適用可能とすべき

¹ 他にロングリスト掲載品目への追加提案 5 品目

² 分野・品目等については提案者の申告によるものを含むため、今後の検討により変更があり得る。
なお、物品（災害備蓄用品分野）の 1 提案については提案が取り下げられた。

³ 35 提案中 14 提案が温室効果ガスの排出抑制に特に資する品目として提案された。

- ➔ 製紙メーカーにおける塗工紙の製造状況、判断の基準の変更に伴う製品の供給状況等の影響の範囲を確認の上、変更に係る検討を実施

(3) 自動車等

- バイオディーゼル燃料混合軽油
 - 軽油代替として利用できるバイオディーゼル燃料（原料は主として廃食用油）を新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 全国的な供給状況等を確認の上、新規追加又は判断の基準等の見直しの必要性について検討

(4) 消火器

- 加煙試験器
 - ノンフロン式加煙試験器を新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 全国的な供給状況、コスト面等を確認の上、検討を実施

(5) 制服・作業服等

- 植物由来 PET 繊維（BIO-PET）を使用した帽子
 - 現行の判断の基準に「植物を原料とする合成繊維であって環境負荷低減効果が確認されたもの」として、植物由来 PET を使用したものを追加提案（判断の基準等の見直し）
 - ➔ 判断の基準を満たす製品の供給状況、比較対象とのコスト面等の確認が必要

(6) その他繊維製品

- ① 植物由来 PET 繊維（BIO-PET）を使用した集会用テント
 - 現行の判断の基準に「植物を原料とする合成繊維であって環境負荷低減効果が確認されたもの」として、植物由来 PET を使用したものを追加提案（判断の基準等の見直し）
 - ➔ 植物由来 PET を使用した製品（判断の基準を満たすもの）の供給状況等の確認が必要
- ② 植物由来 PET 繊維（BIO-PET）を使用したブルーシート
 - 現行の判断の基準に「植物を原料とする合成繊維であって環境負荷低減効果が確認されたもの」として、植物由来 PET を使用したものを追加提案（判断の基準等の見直し）
 - ➔ 現行の判断の基準を満たす再生 PE 製品との環境負荷低減効果の比較、植物由来 PET を使用した製品（判断の基準を満たすもの）の供給状況等の確認が必要

③ インナーパッド（帽子用・ヘルメット用）

- 竹繊維・竹炭、未利用繊維を使用した帽子用・ヘルメット用インナーパッドを新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 環境負荷低減効果、市場への供給状況、国等の機関における調達実績及び調達可能性等の確認が必要

（７）設備

○ 日射調整コーティング材

- 日射調整コーティング材を新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 環境負荷低減効果（冷房時・暖房時）、判断の基準を満たす製品の供給状況（施工方法を含む）等について確認が必要

（８）災害備蓄用品

○ 防カビ・抗菌フィルム、シート、カトラリーセット

- 炭酸カルシウムを配合した樹脂成形品を新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 環境負荷低減効果、国等の機関における調達実績、市場への供給状況等の確認が必要

（９）その他の物品

① 飲料用プラスチックカップ

- 使用済ペットボトルを回収・再資源化したプラスチックカップを新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 環境負荷低減効果、国等の機関における調達実績、市場への供給状況等の確認が必要

② 感染性廃棄物容器

- 医療系感染性廃棄物を投入する再生プラスチック容器を新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 医療機関以外の国等の機関における調達実績、市場への供給状況等の確認が必要

（１０）役務

① 印刷

- 「古紙リサイクル適性ランクリスト」の B ランクの紙も印刷物の材料として使用可とすべき
 - ➔ 「紙」から「紙」へのリサイクルを一層促進するために、国等の機関は、原則として「古紙リサイクル適性ランクリスト」の A ランクの印

刷資材を使用することとしている。なお、「古紙リサイクル適性ランク
リスト」の検討状況を踏まえ、印刷の判断の基準等への適切な反映を
図る

② 食堂・ケータリング・レストランで使用される食材

- 食材を新たに特定調達品目に追加する提案
- 特にパーム油、水産物について環境配慮を率先して検討すべき
- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の調達コードに準ずるべき
 - ➔ 国等の機関における調達実績、環境負荷低減効果、市場への供給状況及び今後の供給見込みの確認、判断の基準等への適合の確認方法等に関する検討が必要

③ 清掃

- 業務に使用する洗剤の原料として植物油脂が使用されている場合は、持続可能な原料が使用されていることとすべき（現行の配慮事項では実効性が全くない）
 - ➔ 市場への供給状況及び今後の供給見込みの確認、持続可能性の確認方法の検討が必要

④ 清掃（床洗ワックス剥離清掃）

- 床ワックス剥離廃液の焼却処理又は再資源化处理
 - ➔ 環境負荷低減効果、当該役務の提供状況等の確認が必要

⑤ タイルカーペット洗浄・リユース

- タイルカーペットの洗浄・リユースによる長期使用を図る役務を新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 環境負荷低減効果、当該役務の提供状況等を確認の上、検討を実施

⑥ 加煙試験（消防設備点検・防火設備点検）

- ノンフロン式加煙試験器を用いた加煙試験を新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 国等の機関における消防設備点検業務の発注形態、当該役務の提供状況、コスト面等を確認の上、検討を実施

（11）その他（現行の分野以外又は各分野・品目横断）

① 電力

- 電力を二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用状況、再生可能エネルギーの導入状況等により評価し、新たに特定調達品目に追加する提案
 - ➔ 国等の機関においては、環境配慮契約法に基づく裾切り方式により調

達を実施しているところ

② 木材・木材を原料とする製品の合法性確認等

- 本年5月に施行されたクリーンウッド法⁴に基づき、合法性が確実な木材・木材製品を調達するとともに、現行の「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」については、同法に対応するよう適切に変更すべき
 - ➔ 資料3に示した「木材・木材を原料とする製品の合法性証明に係る検討」において検討を実施
- 国等の調達においては、クリーンウッド法に基づき木材関連事業者の登録を行った登録事業者から調達するとともに、「念入りな確認（デューディリジェンス）」により合法性が厳密に確認された製品のみを調達すべき
 - ➔ 登録事業者の優遇措置のあり方や具体的な方策について検討を実施
- 地方公共団体に対しても国等と同様に義務を課すべき
 - ➔ 地方公共団体等に対する積極的かつ効果的な普及啓発策を実施

⁴ 合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律